

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

特別会計		事務事業分類	詳細点検
事務事業名	地域介護予防活動支援事業(地域のつながりハート事業等)	シート番号	A 一般事務事業
担当部署名	健康福祉 局 長寿社会 部 長寿支援 課	評価責任者(課長名)	羽野

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を確保します	後期実施計画の位置付け	
			施策	2	地域全体で支える福祉の仕組みづくり	有	
	2	事業開始年度	平成 11 年度		終了(予定)年度	— 年度	
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	介護保険法				
	4	関連計画					
5	事業実施の経緯	平成11年度から堺市社会福祉協議会への事業補助で行ってきた「地域のつながりハート事業への補助金」を、平成27年度から一般介護予防事業に位置付け、本事業で執行している。					

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input checked="" type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	ひとり暮らし高齢者や障害者、子育て世帯等			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	堺市内において、地域の高齢者、障害者(児)及び子育て中の親子等自立生活を行う上において支援を必要とする人々が地域の中で安心して生活できるよう、地域住民の参加と協力による地域での支え合い、助け合い活動の推進体制を整備すること。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	地域住民によるサロン活動等を支援するため、社会福祉協議会が行う、地域のつながりハート事業に対して補助を行う。 (地域のつながりハート事業概要) ・個別援助活動(見守り・声かけ訪問活動、外出援助活動、家事援助活動等) ・グループ援助活動(いきいきサロン活動、ふれあい食事会活動、子育てサロン活動等) ・校区福祉委員会活動(研修・学習活動、地域住民への広報・啓発活動等) ・お元気でしか訪問活動 ・校区ボランティアビューローの設置運営 ・事業推進会議の運営 ・地域活動情報の発信 ・全体研修会の開催 など			
	10	直接実施以外の主な支出先	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()			
		社会福祉法人堺市社会福祉協議会				

Ⅲ. 投入量

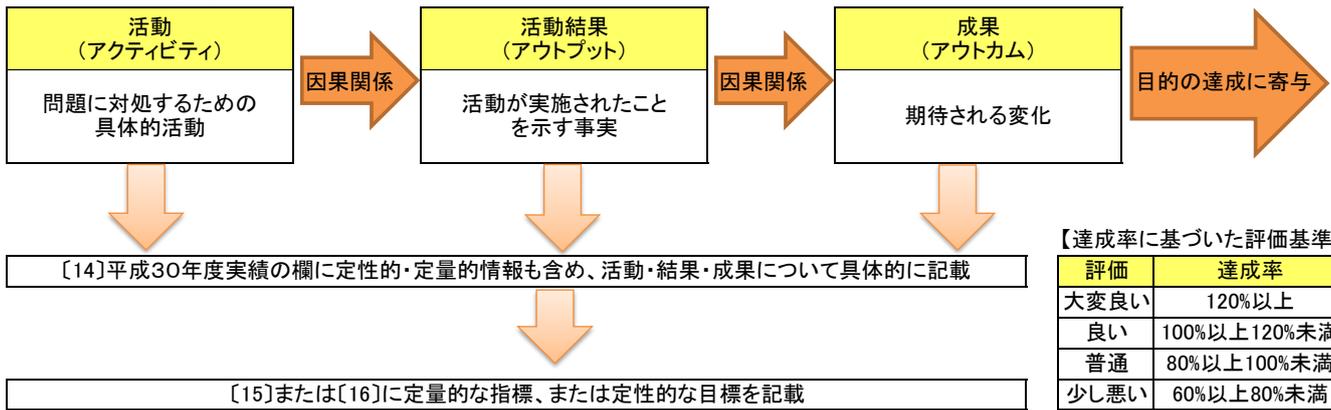
	項 目	単 位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業コスト	11 事業費 (a)	千円	81,627	81,465	81,560	82,993	
	主な事業費内訳	地域をつながりハート事業補助金	千円	81,627	81,465	81,560	82,993
			千円				
			千円				
			千円				
	財源内訳	国・府支出金	千円	30,610	30,549	30,585	31,122
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
		市債	千円				
		その他(被保険者保険料)	千円	40,814	40,733	40,780	41,497
		一般財源	千円	10,203	10,183	10,195	10,374
12	人件費 (b)	千円	330	340	340	340	
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	81,957	81,805	81,900	83,333	

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	地域介護予防活動支援事業(地域のつながりハート事業等)	シート番号	11-061
--------------	-----------------------------	--------------	--------

≪Ⅳ. 評価(測定・分析)≫

ロジックモデルの考え方



【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

事業の活動内容や成果

平成30年度実績								
活動実績と成果	14	<p>社会福祉協議会が行う、地域のつながりハート事業に対して補助を行った。その結果、下記のとおり93校区の福祉委員会が実施主体となり、多岐にわたる活動を実施することで、地域住民の参加と協力による地域での支え合い、助け合い活動の推進体制を整備している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別援助活動(見守り・声かけ訪問活動、外出援助活動、家事援助活動等) ・グループ援助活動(いきいきサロン活動、ふれあい食事会活動、子育てサロン活動等) ・校区福祉委員会活動(研修・学習活動、地域住民への広報・啓発活動等) ・お元気ですか訪問活動 ・校区ボランティアビューローの設置運営 <p>30年度の実績について、個別援助活動、グループ援助活動、校区福祉委員会活動は全93校区、お元気ですか訪問活動実施校区は87校区、校区ボランティアビューローの設置校区は84校区で実施された。</p>						
		15	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	お元気ですか訪問活動の実施校区数	目標値		93	93	93	93	
		実績値		83	86	87		
		達成率		89%	92%	94%		
		評価		普通	普通	普通		
	算出方法・設定根拠など		校区ボランティアビューローの設置校区数					
	16	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		校区ボランティアビューローの設置校区数	目標値		93	93	93	93
			実績値		84	84	84	
達成率				90%	90%	90%		
評価				普通	普通	普通		
算出方法・設定根拠など		お元気ですか訪問活動の実施校区数						

業績の分析

17	目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
	前年度に引き続き、校区福祉委員会の活動について支援することにより、お元気ですか訪問活動の実施校区数について増加した。

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。